

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

株式会社萩原技研は、「我々は、常に善良な心で行動し、一人ひとりの幸せと生きがいを追求して努力精進し、社業の発展をもって広く社会に貢献する」という経営理念を基に、「売り手、買い手、世間」の「三方良しの公共事業」を実現するため、「人財の育成」と「技術力の向上」を目指した企業活動を行っております。

<今期のSDGsに関する重点的な取組、指標及び実績>

| 三側面 | 取組の状況 | 前期の指標 | 実績 |
|---|--------------------------|--------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済 | 若者の採用・育成に貢献 | 2025年度までに ユースエール認定 および維持 | 令和5年10月24日 ユースエール認定 |
| <input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済 | 健康で安心して働ける制度、 職場環境の構築 | ・新規・中途採用実施 ・労働関連規定見直し | ・期間中、新規、中途採用 15名 ・退職金制度の見直し |
| <input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済 | 地域社会・住民への貢献 | ・会社周辺の清掃(月1回) ・赤十字車両待機場所提供 | ・会社周辺の清掃達成 ・赤十字車両待機場所提供 ・赤い羽根共同募金実施 |

- ・「取組の状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組の実施状況やと指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

<今期の評価>

取組全体としては達成項目が多かったが、労働関連規定はまだまだ改善の余地があった。次期も重点的な取組を継続しつつ指標を達成していきたい。

- ・SDGsの取組全体について、今期の振り返りや来期の展望などを記載してください。

<次期のSDGs達成に向けての重点的な取組、及び指標>

| 三側面 | SDGsに関する重点的な取組 | 指標 (更新時に向けた数値目標) |
|---|--------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済 | 若者の採用・育成に貢献 | ・会社説明会等に積極的に参加する ・3か月に1度、上司との面談を実施 早期離職を防止する |
| <input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済 | 健康で安心して働ける制度、 職場環境の構築 | ・健康に関する手当や補助制度を導入する ・有給休暇取得推進(取得率70%以上) |
| <input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済 | 地域社会・住民への貢献 | ・会社周辺の清掃活動(月1回以上) ・環境に配慮した車両の導入(2台以上) |

- ・「SDGsに関する重点的な取組」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

- ・「パートナーシップ」には、企業や NPO 法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。